



那賀町社協だより 第240号

編集・発行/那賀町社会福祉協議会

2026年9月

令和8年度 フレイルサポーター養成研修 参加者募集!!

今話題の **フレイル**（要介護になりやすい状態のこと）についていろいろ学ぼう！養成研修では、日常生活にも役立つフレイルチェックの方法や介護予防のポイントを知ることができます。健康長寿をめざす人はもちろん、「すでにフレイルかも？」と心配な人も一緒にフレイルからの脱却をめざしましょう。研修修了者はフレイルサポーターとして啓発活動や全国ネットの交流会にも参加可能です。参加費無料。

日 時 【1日目】 令和8年 **10月5日** (月) 13:00~17:00

【2日目】 令和8年 **10月6日** (火) 13:00~16:30

※2日間に分けて座学と実技があります。1日だけでは修了となりませんのでご注意ください。修了者には、サポーター手帳・Tシャツを無料配付いたします。

場 所 相生老人福祉センター

申し込み・問合せ 那賀町社会福祉協議会 ☎ 64-0026 (山川まで)

9/30 (水) までにお申し込みください。



年齢は関係ありません！社会参加や健康維持のために！



令和8年 熊本地震

令和8年7月28日16時27分に発生した熊本地震により、最大震度7が観測され、4県（福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県）で被害が発生しました。8/20時点で人的被害398名（死者38名、負傷者360名）、住宅被害35,048棟、避難者は多い時で9,532名と報告されています。現在、全国から支援団体や支援者が、現地で物資や食事、避難所、被災家屋、生活再建などの支援活動をしています。今回の地震は、2016年熊本地震と同じく、活断層のずれにより引き起こされています。徳島県においても、四国を横断している「中央構造線活断層帯」による大きな地震がいつ起こっても不思議ではありません。災害は自分自身にも起こりうる事態と考え、日頃からの備えや対策（避難・連絡）を、個人・家族・近所・地域の単位でもう一度見直しておきましょう。

義援金・支援金の募集について

物資による支援は不要になるおそれもあります。しかし、お金であれば不要になることはありません。被災地へ送るお金には **義援金** と **支援金** があります。**義援金**は被災者への見舞金として直接届くお金です。ただし、被災直後には支給されず、時間がかかります。**支援金**は災害支援に使われるお金で、被災地での家屋復旧や炊き出しなどに使われます。そのため、信頼できる寄付先（支援団体）を選ぶことが必要です。



義援金受付について



日本赤十字社



詳細はこちら↑



熊本県共同募金



詳細はこちら↑



徳島県



詳細はこちら↑

支援金受付について



中央共同募金会「ボウサボ」 詳細はこちら↑



全国災害ボランティア
支援団体ネットワーク



詳細はこちら↑

※那賀町社会福祉協議会においても、義援金や支援金、災害ボランティアについての相談を受け付けております。ご協力よろしくお願い致します。

その他の支援について (災害ボランティアセンター)

全社協 被災地支援・
災害ボランティア情報



詳細はこちら↑

熊本県災害ボランティア情報



詳細はこちら↑